

2024年12月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

2024年4月18日

上場会社名 株式会社 ブロンコビリー 上場取引所 東名

コード番号 3091 URL https://www.bronco.co.jp/corporate/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)竹市 克弘

問合せ先責任者(役職名)代表取締役副社長 コーポレート本部長(氏名)阪口 信貴 TEL 052 - 856 - 4129

四半期報告書提出予定日 2024年4月25日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	J益	経常利	J益	親会社株主に 四半期紅	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	6,527	15.7	777	161.8	793	152.8	527	180.3
2023年12月期第1四半期	5,643		297		313		188	

(注)包括利益 2024年12月期第1四半期 536百万円 (182.6%) 2023年12月期第1四半期 189百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	35.47	35.39
2023年12月期第1四半期	12.66	12.63

当社は、2023年12月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	22,995	19,034	82.4
2023年12月期	22,761	18,646	81.5

(参考)自己資本 2024年12月期第1四半期 18,949百万円 2023年12月期 18,561百万円

2. 配当の状況

Z. AD — 07./////						
	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円銭	円 銭	円銭	
2023年12月期		8.00		10.00	18.00	
2024年12月期						
2024年12月期(予想)		10.00		10.00	20.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年 1月 1日~2024年12月31日)

(%表示は 通期は対前期 四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主 当期純		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	12,000	5.4	940	65.0	970	62.4	580	73.6	39.02
通期	25,000	6.9	1,950	18.6	2,000	17.0	1,200	19.6	80.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2024年12月期1Q	15,079,000 株	2023年12月期	15,079,000 株
2024年12月期1Q	213,886 株	2023年12月期	213,886 株
2024年12月期1Q	14,865,114 株	2023年12月期1Q	14,856,433 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報		2
(1)経営成績に関する説明		2
(2) 財政状態に関する説明		2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …		2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記		S
(1) 四半期連結貸借対照表		S
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計	算書	Ę
四半期連結損益計算書		
第1四半期連結累計期間		5
四半期連結包括利益計算書		
第1四半期連結累計期間		6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項		7
(継続企業の前提に関する注記)		7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)		7
(重要な後発事象)		7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当社グループは、「食を通じて人を幸せにしたい」という想いを込めて、「ご馳走カンパニー」の実現という長期ビジョンを掲げ、持続的な付加価値創造と企業価値向上に取り組んでおります。

当第1四半期におきましては、ウクライナ情勢長期化による資源や原料供給網の弱体化、為替相場の円安などで、原材料をはじめとした各種コスト上昇の中、収益性の改善においては厳しい状況にあります。

外食業界におきましても、アフターコロナにおいて客数が順調に回復する中でも、食材価格や労働力不足による 人件費上昇など、厳しい状況は依然として続いております。

こうした状況下、当社におきましては原料の調達幅を広げ、数量限定での高品質なお買い得ステーキの投入を加速させ、また、全店展開中の季節感を感じる贅沢スープのメニュー改定など、引き続き高付加価値商品の魅力を提供することでディナー集客の改善に努めてまいりました。そして、お客様へ提供する商品サービスの品質維持にもっとも重要な主力のパート・アルバイトの雇用維持に努めることで、客数の回復にも状態を維持しながら営業ができております。さらに、子会社の株式会社松屋栄食品本舗で製造を本格稼働した店舗向けソース・ドレッシングなど、ご家庭でもブロンコビリーを味わえるように、ソース・ドレッシングのブロンコビリー全店店頭販売に加え、中部地区の一部量販店でも販売開始いたしました。今後、株式会社松屋栄食品本舗で拡張された当社向けの製造ラインでさらなる商品品質向上と店舗数増加に対応できるようにグループとしての生産体制を整えております。

また、販促面では自社アプリに登録してもらうお客様の数を増やし、季節イベントを通して新規顧客並びにコア 顧客層の再来店を促す取り組みを強化し、着実に実績を積み上げております。

そして、店舗面では関東・関西・東海・九州各地区の既存店の強化に取り組んでまいりました。2024年3月31日 現在の店舗数は「ブロンコビリー」136店舗、「とんかつ かつひろ」3店舗の合計139店舗となっております。

さらに、経営の透明性の向上と意思決定の迅速化を目的として、2024年3月26日付で監査等委員会設置会社へ移行しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は65億27百万円(前年同期比15.7%増)、営業利益は7億77百万円(前年同期比161.8%増)、経常利益は7億93百万円(前年同期比152.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億27百万円(前年同期比180.3%増)となりました。

なお、当社グループは飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は229億95百万円(前連結会計年度末227億61百万円)となり、2億34百万円増加いたしました。その主な要因は、流動資産の現金及び預金が1億13百万円、売掛金が1億71百万円増加し、減価償却費の計上等により有形固定資産が1億26百万円減少したこと等によります。

一方、負債合計は39億61百万円(前連結会計年度末41億14百万円)となり、1億53百万円減少いたしました。その主な要因は、賞与引当金が1億73百万円増加し、未払法人税等が1億18百万円、流動負債の「その他」が1億48百万円減少したこと等によります。

純資産合計は190億34百万円(前連結会計年度末186億46百万円)となり、3億87百万円増加し、自己資本比率は82.4%(前連結会計年度末81.5%)となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加と配当金の支払い等により利益剰余金が3億78百万円増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

当第1四半期については、アフターコロナにおける来店客数が前年同期と比較しても回復するとともに、コロナ前の水準にも回復し、売上高は好調に推移しております。また、利益面につきましても、仕入価格の上昇をアメーバ経営によるコストコントロール等で吸収できたことにより、営業利益はじめ各利益は上期および通期の連結業績予想に対して高い進捗状況となりました。

また、2024年3月12日に公表いたしました株式会社レ・ヴァンの株式取得(子会社化)に関して、当社グループ連結業績に与える影響は軽微と見込んでおりますが、業績見通しにつきましては、現在精査中であります。

現状の進捗状況に基づき、今後の連結業績予想の修正を検討する状況であると認識しておりますが、資源価格や原材料の仕入価格の高騰等の様々な要因を明確に予想することは現時点で困難な為、そして株式会社レ・ヴァンの連結子会社化の影響精査中である点を踏まえ、2024年1月19日に公表いたしました連結業績予想を据え置き、第2四半期決算発表時に通期見通しを開示する方向で検討してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7, 649, 594	7, 763, 529
売掛金	931, 175	1, 102, 91
商品及び製品	187, 530	135, 40
原材料及び貯蔵品	654, 014	720, 08
前払費用	217, 999	208, 64
その他	67, 279	70, 95
流動資産合計	9, 707, 592	10, 001, 53
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6, 756, 643	6, 629, 45
機械装置及び運搬具(純額)	152, 803	147, 81
工具、器具及び備品(純額)	573, 836	541, 29
土地	2, 724, 457	2, 724, 45
その他	16, 512	55, 16
有形固定資産合計	10, 224, 253	10, 098, 19
無形固定資産	245, 296	269, 11
投資その他の資産	210, 200	200,11
投資有価証券	145, 603	159, 34
長期預金	1, 000, 000	1, 000, 00
差入保証金	1, 074, 507	1, 078, 09
その他	364, 106	389, 61
投資その他の資産合計	2, 584, 216	2, 627, 06
固定資産合計	13, 053, 766	12, 994, 37
資産合計	22, 761, 359	22, 995, 90
遺債の部	22, 101, 003	22, 330, 30
流動負債		
買掛金	886, 466	861, 97
短期借入金	58, 360	137, 50
1年内返済予定の長期借入金	120,000	33, 00
リース債務	21, 718	21, 72
未払金	1, 050, 845	999, 97
未払法人税等	457, 757	338, 78
契約負債	123, 846	160, 00
賞与引当金	55, 010	228, 97
販売促進引当金	96, 033	97, 74
その他	576, 548	428, 15
流動負債合計	3, 446, 587	3, 307, 82
固定負債	0, 110, 001	0,001,02
リース債務	245, 817	240, 28
資産除去債務	409, 760	405, 49
夏座床云頂伤 その他	12, 564	7, 90
固定負債合計		653, 68
自	668, 142	
只很口司	4, 114, 729	3, 961, 50

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 210, 667	2, 210, 667
資本剰余金	2, 122, 380	2, 122, 380
利益剰余金	14, 683, 031	15, 061, 692
自己株式	△487, 009	△487, 009
株主資本合計	18, 529, 069	18, 907, 729
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32, 726	41,834
その他の包括利益累計額合計	32, 726	41, 834
新株予約権	84, 834	84, 834
純資産合計	18, 646, 629	19, 034, 398
負債純資産合計	22, 761, 359	22, 995, 902

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

		(十四・111)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	5, 643, 127	6, 527, 022
売上原価	2, 020, 351	2, 141, 963
売上総利益	3, 622, 776	4, 385, 059
販売費及び一般管理費	3, 325, 644	3, 607, 106
営業利益	297, 131	777, 952
営業外収益		
受取利息	1, 632	1, 623
受取配当金	660	932
受取賃貸料	10, 208	8, 458
協賛金収入	7, 733	10, 100
その他	4, 871	3, 692
営業外収益合計	25, 107	24, 806
営業外費用		
支払利息	224	111
賃貸費用	6, 001	5, 506
その他	2,072	3, 624
営業外費用合計	8, 299	9, 243
経常利益	313, 940	793, 516
特別損失		
固定資産除売却損	1, 285	366
特別損失合計	1, 285	366
税金等調整前四半期純利益	312, 654	793, 149
法人税、住民税及び事業税	155, 055	299, 287
法人税等調整額	△30, 508	△33, 449
法人税等合計	124, 546	265, 837
四半期純利益	188, 107	527, 311
親会社株主に帰属する四半期純利益	188, 107	527, 311

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

		(+12:111)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	188, 107	527, 311
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,718	9, 107
その他の包括利益合計	1,718	9, 107
四半期包括利益	189, 826	536, 419
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	189, 826	536, 419
非支配株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(重要な後発事象) 該当事項はありません。